

JAAF  
元ひめ

一般社団法人愛媛県建築士事務所協会

No.43  
2024.May





# 愛媛の歴史ある有形文化財「章光堂」

旧制松山高等学校講堂 章光堂

章光堂は旧制松山高等学校の設置から三年後の一九二二年(大正十一年)二月十四日に「講堂」として竣工した。旧制諸学校の諸施設のうち唯一の現存建物であり一九七八年(昭和五三年)愛媛大学保存建物に指定され一九九八年(平成一〇年)九月、国の有形文化財として愛媛県内で二番目に登録され二〇二二年に築一〇〇年を迎えた。木造二階建 延床面積六〇一㎡の講堂は一階五〇〇人、二階一六〇人が収容できる大規模な木造建造物である。外壁は薄いうぐいす色で正面左右に塔を設ける。

大正期ルネッサンス風建築の流行を取り入れており玄関にはギリシャ・ローマ時代のトスカナ様式である八本の丸柱からなる広い車寄せがある。内部は高さ八・五メートルの吹抜けとなっており天井部分の漆喰彫刻は圧巻であり正面のステージを囲むコの字型二階ギャラリーは二〇本の白柱で支えられ手摺りや照明と相まって美しい幾何学模様を見せている。木造建築としては大変丁寧に作られており当時の愛媛の職人の生真面目さと良心がひしひしと伺われる講堂である。章光堂は旧制松山高等学校の設置から現在に至るまで約一五、〇〇〇人の学生・生徒が学び集った建物であり、現在も同窓生の蛍雪のシンボルとなっている。

一九四五年(昭和二〇年)七月二六日の松山大空襲により火の海と化した松山高等学校の構内で学生たちが講堂の屋根に登りバケツリレーによって焼夷弾を消し止めた話が残っている。松山市に音楽ホールなどが存在しなかった当時、一九二〇年代から一九五〇年代の四〇年間、音楽会、講演会、演劇会など広く一般にも利用され松山市の文化のメッカ的存在であった。この美しい建物の設計者は残念ながら記録が残っていない。戦時中の空襲により焼失したものと考えられる。

この美しい建物の設計者は残念ながら記録が残っていない。戦時中の空襲により焼失したものと考えられる。

## 建築概要

旧制松山高等学校講堂「章光堂」

竣工	1922年(大正11年2月14日)
建物	木造2階建、日本瓦葺き
床面積	1階 476㎡ 2階 125㎡ 延べ面積 601㎡
収容数	1階 500人 2階 160人 延べ人数 660人
内部	1階吹抜け 天井の高さ8.5m
2階部分	回廊式ギャラリー
外観	ルネッサンス風建築

大正11年2月14日	松山高等学校講堂竣工
昭和20年7月26日	松山大空襲(構内建築物の大半を失うが講堂のみ消失を免れる)
昭和38年	附属中学校持田地区へ移転、愛媛大学教育学部中学校講堂となる
昭和53年2月	愛媛大学保存建造物に指定
平成10年9月	国の有形文化財として登録
現在の名称	愛媛大学教育学部附属中学校講堂



# CONTENTS

章光堂の紹介	1
会長ごあいさつ	3
委員会報告	
1. 総務・財務委員会	8
2. 業務・技術委員会	9
3. 会員委員会	9
4. 教育・情報委員会	10
5. 青年・交流委員会	10
6. 支部報告	11
7. 競技設計委員会	12
全国大会	21
防災士資格取得支援	24
わが社の防災対策	25
会員作品紹介	26
賛助会報告	30
新会員紹介	32
編集後記	35

撮影北村 徹



ごあいさつ

一般社団法人  
愛媛県建築士事務所協会  
会長 林 貞義

薫風緑樹の候、会員の皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃より当協会の事業活動にご協力とご支援を賜り誠にありがとうございます。

この一年はコロナが5類となり、協会活動も通常活動が行える状況になりました。会員の皆様には様々な協会活動にご参加いただくとともに、ご支援ご協力を賜りましたこと、紙面をお借りして感謝申し上げます。ありがとうございました。

春秋のゴルフ大会も、多くの会員の皆様の参加により盛大に開催でき大いに会員相互のコミュニケーションが図れたと思っております。

また、昨年10月の日事連全国大会（鳥取・島根共管、米子開催）には、40名近くの参加をいただき中四国ブロックの一員として、愛媛会の面目を保つことが出来たことにも感謝申し上げます。2泊3日の全国大会、1日目は大会に参加し、2日目は島根観光とゴルフ組に分かれて親睦を、3日目の帰路観光（足立美術館）と、慌ただしい日程でしたが夜の懇親会も含め大いに盛り上がり、親交を深められた大会だったと思います。

さらに、高校生建築競技設計では、例年の通り夏からスタートし、年明けに審査会、入賞者表彰式、作品展示を行いました。今回も157点もの作品応募があっただけでなく、力作揃いの提案がありました。今回初めて三越デパートでの表彰式と作品展示でしたが、県内マスコミ各社のご支援と、場所の利便性も有り、今迄で最多の約千五百人もの見学者数を数え、高校生建築競技設計を、多くの人達にアピール出来たことも、たいへん喜ばしいことと思っています。参加いただいた高校生と指導された先生、そして協会の関係者、また見学者に心から感謝申し上げます。

私たちの業界も、長期に亘るロシアのウクライナ侵攻や、ガザ地区での戦闘を発端とした世界経済の動きの影響を受け、建設資材不足、価格高騰など厳しい現状が未だに続いています。今後物価の上昇が落ち着き、設計業務の増加が見込めるのか、見通しが立たなくなりつつあります。

愛媛県内における設計業務も、通常設計発注業務が横ばいのなか、公共建築物の長寿命化改修設計が継続して発注されていることから、設計者不足により設計業務が消化できない状況が今後も続くと思われる。

今年は能登半島地震が始まるなど最悪のスタートとなりました。この地震で被災された方々に、心からのお見舞いを申し上げますと共に、この災害は他人事ではなく、近々発生が予想されている南海地震災害における愛媛であることを肝に銘じて、準備や警戒をしていかなければならないと感じています。

会員交流事業の再開等により会員相互の結束を更に固くし、講習会・見学会の開催や的確な情報提供による会員の資質向上と業務の適正化、公共団体と連携した建築物の省エネや耐震化等に関する消費者相談対応など、協会事業の適正な実施と法定団体としての責務を果たして参りたいと考えております。

今後ともご協力、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。





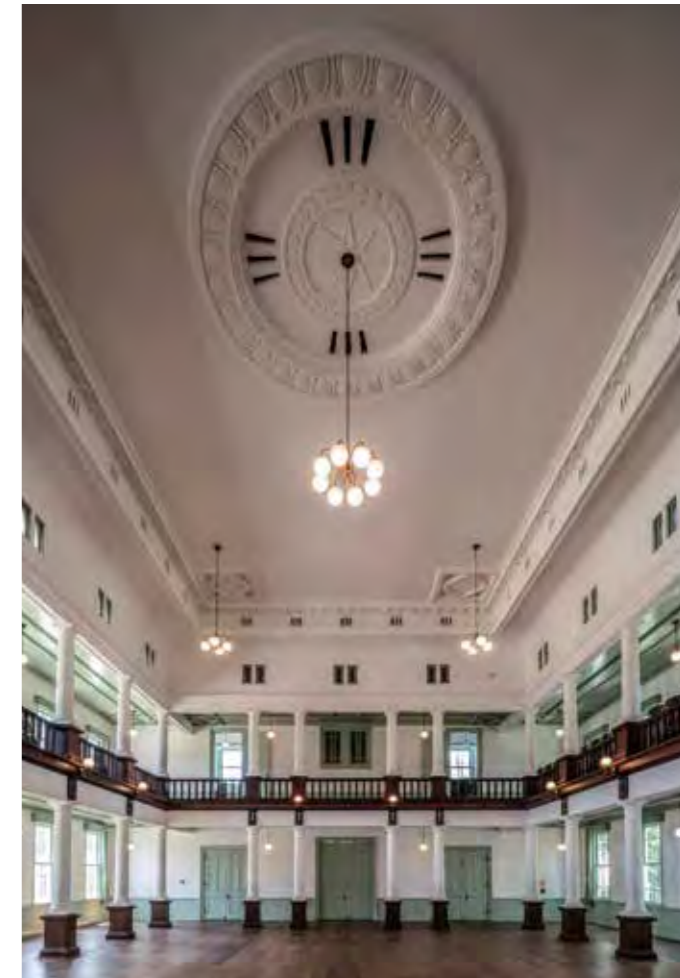
外観東側出入口



玄関ホールへのアプローチ



玄関ホールより講堂を見る



講堂(天井部分の漆喰彫刻)



外観北側



講堂





2階ギャラリー・講堂



2階ギャラリー



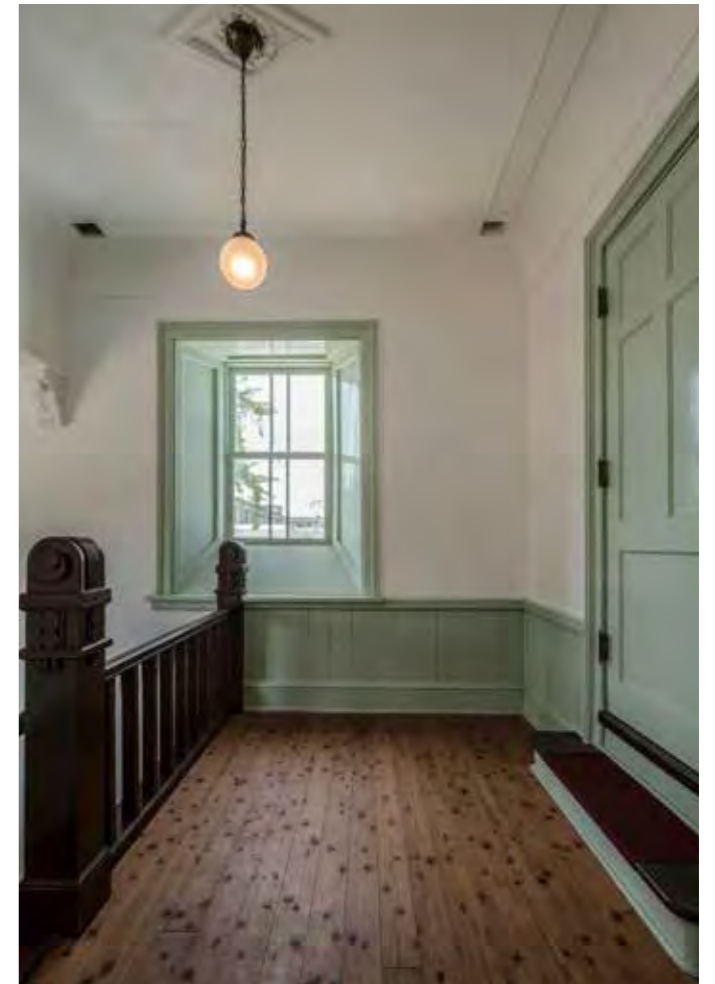
講堂



ホール



階段室



ホール



## 総務・財務委員会

### 委員長 都市空間設計(株)/松岡 邦吉

### ■ 共同要望活動

本年度の共同要望活動は、令和5年12月25日(月)に愛媛県、松山市を訪問し、その他の市町については、共同要望書を郵送いたしました。

共同要望(日事連と本協会連名)は、例年どおり「業務報酬基準の準拠と業務内容の明確化について」などの4項目です。

○愛媛県には共同要望に加えて、協会独自要望として下記の要望をいたしました。

#### 1. 設計業者選定における地元事務所への配慮について

＜県回答＞指名競争入札における指名は、案件ごとに建築物の規模、特殊性、地域性、事務所実績等から、まずは県内事務所から選定し、選定者数が不足する場合等に県外業者を選定している。(案件ごとに個別審査)

#### 2. 設備設計技術者の育成支援について

＜県回答＞昨今の入札不調状況もあり設備設計者不足が課題であると認識している。今後、県への指名願い提出など意欲を持った新規事務所が増えるよう設備設計業界の健全な発展に引き続き協力をお願いしたい。

#### 3. 改修設計料の適正化のための見積書の徴収について

＜県回答＞改修工事設計については、現地の状況や改修内容により一律の積算が困難であるが、適宜見直しなど、実情に応じた積算に努めている。なお、入札前の設計見積徴収は入札の性質上難しい面もあるが、今後、実態把握しながら必要に応じて検討したい。

#### 4. 第三者監理における設計意図伝達業務の発注について

＜県回答＞設計意図伝達業務は外注せず、県職員が設計意図を把握し調整することで適切な監理が行われていると認識している。しかし、規模が大きく施工難易度も高く特殊性のある第二別館新築工事については、類似事例の経験等がないので、設計内容を熟知している設計業者に技術支援を求めることとしている。今後共、工事の施工規模、特殊性等を踏まえ、設計者の支援の必要性を判断して対応したい。

○松山市への独自要望は「設備設計技術者の育成支援について」を要望しました。

### □ 改正意匠法セミナー「建築物や内装の意匠権の現状」を開催

- ・開催時期 令和5年11月10日
- ・開催場所 松山建設会館
- ・講師 弁理士：松井 宏記 (レクシア特許法律事務所)

2020年4月1日、建築物・内装を保護対象に加えた2019年改正意匠法が施行されました。これは、明治期に意匠制度が創設されて以来、約130年ぶりという大改正です。

建築物は法律上、「実用品」に位置付けられ、主に美術鑑賞品を保護対象とする著作権法による保護を得るのは難しく、原告側敗訴が相次いできた歴史も持っています。

改正された意匠登録制度は建築物・内装のデザイン領域でも「知的財産」の1つとして価値を認めました。権利者に独占的かつ排他的な利用権を認める仕組みで、創作者や、創作者から権利譲渡を受けた者は、事前に模倣抑止の一手を打つことができるようになりました。

これから意匠登録出願に取り組む建築設計者や、事業企画者の会員に向け、改めて制度の概要や社会的な位置付けを再確認してもらうために会員を対象に研修会を開催しました。



会員のみなさまには、平素より当協会の業務・技術委員会活動にご協力賜り、誠にありがとうございます。

令和5年7月28日に第1回業務・技術委員会を開催し、委員のみなさんの意見により、令和5年度も木造建築物の見学会を実施することに決まりました。

そして、会員の技術力向上を図る上で今後の普及促進が期待されるCLTを活用した木造3階建て共同住宅の見学会を、業務・技術委員会委員である(有)柚山製材所ユヤマ構造設計二級建築士事務所代表取締役の柚山英二様のご協力により、令和6年12月5日に実施いたしました。

当日は小雨の降る中、当協会会員24名の皆様に参加いただき大変にありがとうございました。また柚山様には、見学会へのご協力大変にありがとうございました。

次年度はさらに皆さんの技術力向上に役立てるよう、業務・技術委員会活動を進めて参りたいと考えております。

今後とも、会員の皆様のご協力を賜りますようお願い申し上げます。



## 会員委員会

### 委員長 AYA設計一級建築士事務所/武知 美穂

会員委員会では、例年通りの活動として以下の活動を行いました。

- 5月18日 建築士会・事務所協会合同の親睦ゴルフ大会 (道後ゴルフ倶楽部)
- 11月8日 親睦ゴルフ大会&懇親会 (チサンカントリークラブ北条・CIRCUS)
- 11月21日 ボウリング大会&懇親会 (ファーストボウル・真と響未)
- 12月5日 新規開設者セミナー (ANA クラウンプラザホテル)

親睦ゴルフ大会は、毎回多くの皆様に参加していただき、和気藹々とした雰囲気でも盛り上がりました。

ボウリング大会では、ジャケットを脱いで袖をまくり、熱戦が繰り広げられました。令和5年度より、懇親会などの行事も通常通り行うことができ、正会員・賛助会員相互の交流ができたのではないかと思います。





第2回目となる新規開設者セミナーにより、1名の入会がありました。効果は継続してこそ実になると思いますので、今後も継続していく必要がある活動のひとつです。

皆様のご協力により、全国的にみても会員増強で好成績を上げておりますので、今後も新規入会者のご紹介・お声掛けを宜しくお願い致します。



## 教育・情報委員会

委員長 (株)大野設計/大野 仁

今年度、教育・情報委員会では、以下の講習会等を実施しました。

- ①建築士定期講習（6回 参加者計179名）
- ②開設者・管理建築士のための建築士事務所の管理研修会（参加者39名）
- ③既存住宅状況調査技術者講習（対面・オンライン参加者38名）
- ④適合証明技術者登録講習（対面・オンライン参加者9名）
- ⑤工事監理ガイドライン講習（参加者11名）
- ⑥経営者向けBIM講習会（参加者14名）

コロナ禍による社会現象の良い影響で、各講習のオンライン申し込みや、オンライン受講の機会が増えましたが、それに取り残された感を抱いている方も多いようにも感じます。対面での講習の機会も設けつつ、今後も有益かつ多様な講習会の開催を検討していきたいと思っております。会員の皆様の積極的参加をおまちしております。



経営者向けBIM講習会



建築士事務所の管理研修会の講師（愛媛県、協会役員）

## 青年・交流委員会

委員長 (株)高橋建築事務所/高橋 朋子

### ■建築士事務所全国大会（鳥取・島根大会）・青年話創会（令和5年10月12日(木)）

米子ワシントンホテルプラザ2階において青年話創会が行われました。

【開催テーマ】八百万の神が集う地で想いを紡ぐ～そして全国へ～

全国単位会で青年部会の設立が進んでいる中、開催県である鳥取、島根には青年部がなく、これを機に発足した中四国ブロック協議会青年部会が運営しました。本会からは、スタッフ2名（司会・書記）を含む4名が参加しました。

話創会では各県に青年組織を作ることのメリットや可能性について議論いたしました。

### □建築士会ソフトバレーボール大会（令和5年11月4日(土)）

今年も建築士会青年委員会主催の支部対抗ソフトバレーボール大会（西条市丹原体育館）にお声掛けいただき、9人で参加させていただきました。

参加12チーム89人と大変盛り上がり、事務所協会チームは練習無しのぶっつけ本番の割には第8位と「まあまあ」の成績でした。来年も是非参加したいと思います。

### ■えひめ暮らしと住まいフェア2024（令和6年1月20日(土)・21日(日)）

今年もアイテムえひめにて開催された、住宅フェアの無料住宅耐震相談コーナーの相談員として4名が参加しました。

元旦におきた能登半島地震により相談者が多数かと予想しておりましたが例年通り数名の相談でした。



### □お仕事フェスタ（令和6年3月16日(土)、17日(日)）



今年で13回目のお仕事フェスタ（アイテムえひめ）に講師として4名が参加してきました。毎年建築士ブースは大変人気で開始から終了まで空きがないほどです。今年も大変沢山の子供たちが設計に興味を持ってきているようでした。

委員会WGで作成をした、パンフレットが非常に役に立ち、子供たちにより興味を持ってもらったのではないかと思います。

このパンフレット作成にはWGの皆さんには何度も集まっていただきました。とても良いパンフレットができたのではないかと考えております。



(パンフレット抜粋)

## 支部報告<南予支部>

南予支部長 都市空間設計(株)/松岡 邦吉

### 令和5年10月19日公開建築パトロールについて

対象地域 宇和島市  
参加者 (株)松浦設計 松浦 洋  
(株)K建築設計事務所 豊田 恵介

愛媛県南予地方局、宇和島市、消防署、建築士会宇和島支部、及び当協会の2名で建築現場における安全対策や建築基準法の確認を実施しました。





第46回愛媛県内高校生建築競技設計の経過報告

愛媛県内高校生建築競技設計は今年で46回と回を重ねてきましたが、今回、表彰式並びに建築アート展を松山三越で開催するという大きな変化がありました。以前からより多くの来場者が見込まれる場所での開催が望まれておりましたが、今回、松山三越様の御協力を得て、同店5階催事場をお借りして開催することができました。これまで長年にわたり、審査会から表彰式、建築アート展まで無償で会場をご提供頂いておりましたDCM株式会社様には、心より感謝申し上げます。

今回は、一般部門で4校から1年生66点、2年生43点、3年生47点の計157点という過去20年間で最多数の応募がありました(研究部門の応募はなし)。

審査会は令和6年2月6日、従来通りDCM株式会社西日本店舗サポートオフィス大会議室において協会委員及び後援団体代表の方で審査会を行い、1・2年生各18点、3年生19点、建築アート展チラシデザインコンテスト1点の入賞が決定致しました。1年生は今回より、これまでの教材の模写から有名建築家の住宅図面のトレースに替わりましたが、昨年の倍以上の応募がありレベルの高い作品が多くありました。2・3年生は従来通りの課題でしたが、2年生では「和」を感じさせる個性的な作品が上位を占め、3年生は「まちづくり」をテーマとした作品が上位に選ばれました。いずれの学年もこれまでより差が少なく、特に2・3年生においては紙面の構成、図面の表現、写真や模型の使い方、色づかいなどレベルが高くなっており、2年前から始めた出前授業の効果が出ているのではないかと思います。



審査会

表彰式はこれまで建築アート展とは別の日に行っておりましたが、今回は建築アート展の会場が松山三越に移ったこともあり、令和6年2月20日、建築アート展のオープニングに合わせて同会場で行いました。式には愛媛県、松山市をはじめ、ほとんどの後援団体の方にご出席いただき、終了後には上位入賞者のプレゼンテーションも行いました。事前にマスコミ各社に取材要請を行っていたこともあり、新聞社、民法各局、CATV、業界紙から取材においでいただき、入賞者へのインタビューやアート展の様子がニュースで放映されました。



表彰式

建築アート展は同日から1週間、松山三越5階の催事場で開催しました。やはり市内中心部の商業施設での開催ということで、入賞者の家族やニュースを見て来られた方、隣接する書店への書店へ来られた方の立ち寄りなど、約1,500名という多数の来場者となりました。来場者へのアンケート調査では約9割の方がこの催しについて「知らなかった」と回答しており、自由意見では「高校生のレベルの高さに驚いた」「もっと周知したらよい」「全作品に模型がほしかった」など様々な意見が寄せられました。



建築アート展



作品発表会

総括すると、周知方法や細かな実施方法等反省点はあるものの、新会場での開催としては成功であったと考えております。

最後に各校の生徒さん、先生方、後援団体、マスコミ各社、松山三越様等関係各位に改めて御礼申し上げます。来年度以降も反省点やアンケート調査での御意見も踏まえ、このイベントがより充実したものとなるようブラッシュアップしていきたいと存じますので各方面の方々におかれましては更なる御支援御協力のほどよろしくお願い申し上げます。



松山工業高校3年



松山工業高校2年



東予高校



松山聖陵高校



吉田高校



【3年生講評】

今年度も皆さんの多くの作品に出会えましたことに感謝いたします。

全体としてはハイレベルな作品が目につきました。中には時間に追われて苦勞された作品も見られました。CADの使い方の格段の進歩も見て取れました。従来CADは図面の作図の簡略化を主に利用されてきましたがプレゼンテーションにも取り入れられ様々な工夫がみられました。またインターネットの普及で居ながらにして必要なデータを取り込むことが可能になりました。様々な情報を瞬時に素早く得ることができます。節約できた時間は設計についてやす事が大切です。内容の濃い作品をつくるために多くの挑戦を繰り返して頂きたいと思えます。またこの経験作品が皆様のこれからの出発点となって、思いを持ち続け実現に向けて発展させて頂きたいと思えます。

※個別講評は作品紹介欄

(寺尾 保仁)

【2年生講評】

上位三作品とも「和」である。高校二年生の若者たちも「和」に安堵を覚えるのでしょうか。(それとも、審査員に対する配慮かな?)

三作品とも、模型製作を行っているようですね。審査中、模型の写真ではなく、現物模型を見たくったのは私だけでしょうか。本当に、素晴らしいプレゼン能力です。

三作品とも、各自の思い入れがある敷地を設定し、素晴らしい空間の演出が出来ています。よって、オーナーを見つけ、現実の店舗建築(経営)が出来ないのでしょうか。

最後に、来年(高校三年生)の「自由課題」では、今年以上の素晴らしいテーマを見つけ、より斬新なプレゼンを行い、よりユニークな敷地を設定し、より若者らしい空間の演出を期待しております。

(木村 久司)

【1年生講評】

今年度の1年生の課題は建築家・篠原一男氏の名作住宅のトレースでした。高校に入学して製図道具に初めて触れた方がほとんどではないかと思いますが、一目でこちらが引き込まれるような図面が何枚もあり、驚きました。どの作品も一年間しっかり練習してきた成果が出ており、審査にも力が入りました。

図面は設計者から作り手の方への手紙である、という言い方もされるように心を込めて描かれた図面からは伝わるものがあります。CADやBIMの時代と言われてはいますが、手を動かして作るという建築の基本は変わらないと思えますので、これからもしっかり努力を続けてもらいたいです。(和田 崇)



3年生 愛媛県知事賞

「ひらいてむすんで  
~ひとつになる商店街~」

松山工業高等学校 やまもと ゆうか  
山本 優香



【感想文】

今回の競技設計は自分にとって馴染みのある場所を題材にしたため楽しく制作することができました。作品作りを通して自分のデザイン力不足を痛感しました。これからさらに高度な知識と技術を身に付けて、よりよい作品を制作したいです。

ひらいてむすんで

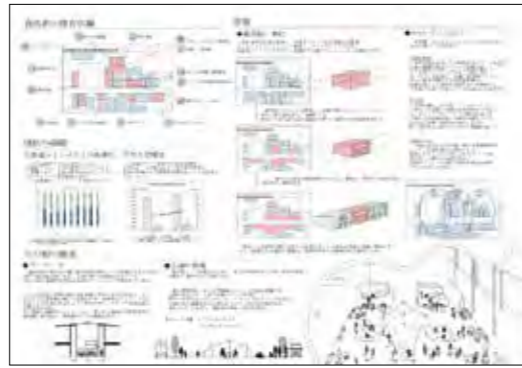
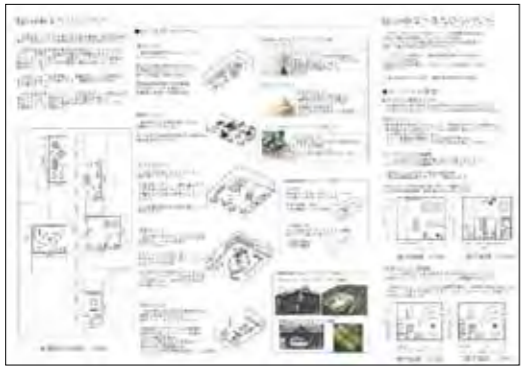


設計主旨

時代とともに消費ニーズや価値観が変化し、それにより人も街も変わっていった。まっすぐに伸びた古い商店街の衰退が、近頃見られるようになった。賑わいを失った街は、静寂を帯びた。しかし、寂しがり屋な人々や訪れる人もまた寂しい。賑わいを失った街を元に戻すために何をすべきかを考えていく。近年、賑わいを失った街を元に戻すために、様々な取り組みが行われている。そこで今回「ひらいてむすんで」をテーマとして、賑わいを失った街を元に戻すための提案をまとめた。

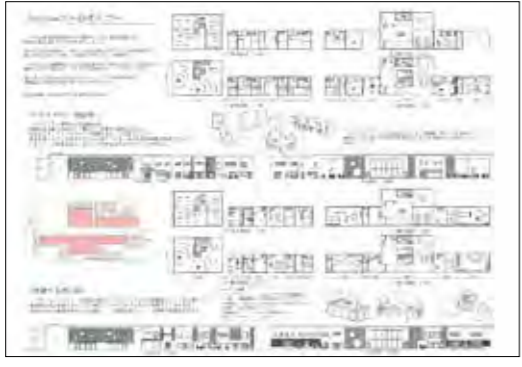
場所

松山駅前商店街は、松山駅を結ぶ主要な交通ルートにあり、多くの人が通る。しかし、近年は店舗の閉鎖や空き店舗の増加などにより、賑わいを失っている。また、駅周辺の開発が進むにつれて、商店街の存在感が薄れている。そこで、駅周辺の開発と商店街の活性化を同時に実現するための提案をまとめた。

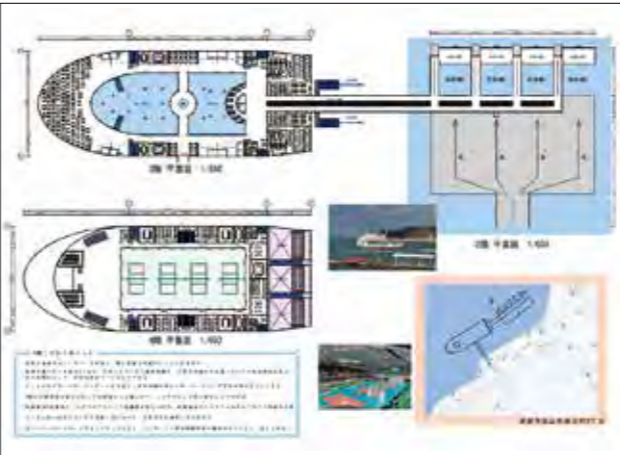


【講評】

既存商店街の既存調査を行い、提案を3つのEpisodeとして提案しており、とても興味深いものでした。人の集まり、交わり、発展と未来に向かってのさまが見えます。構造的なものもしっかりと考えられており、より現実性を感じられました。プレゼンテーションも解りやすく図面の表現配置もよく出ていました。



TAKAHAMA Tourist Port



3年生 愛媛県教育委員会教育長賞

「TAKAHAMA Tourist Port」

松山工業高等学校 いしぎ あおい  
石崎 碧海



【感想文】

たくさんの人たちに高浜に来てもらいたいと思い、それに代わるクルーズ船型の複合商業施設を設計しました。船の形に見えるように頑張りました。3年間を通して得た建築の知識を活かし、将来に役立てたいです。

【講評】

能登半島地震災害を受け、今後避難所施設の整備の検討が急務になってきており一つの提案として面白かったです。まず目に付いたのは船という形、思い切ったデザインで鋼鉄製にすることで現実性を感じられました。日常はレジャー、ショッピング、娯楽施設等で日常利用しやすい施設で地域の活性化にもなり、非常時には避難施設となる、これからは必要な施設ですね。

3年生 松山市長賞

「上人坂を流れる  
~時間とともに~」

松山工業高等学校 しげみ こうが  
重見 航雅



【感想文】

高校最後の競技設計で受賞できたこと嬉しく思います。今回の作品は観光地である道後周辺に新たな観光地を提案しました。地域の課題や人の流れ、既存の建物を考え、設計する難しさを乗り越え、納得いく作品を提出することができました。大学進学後はこの経験を活かし、今以上に建築を深めていきたいと思っています。

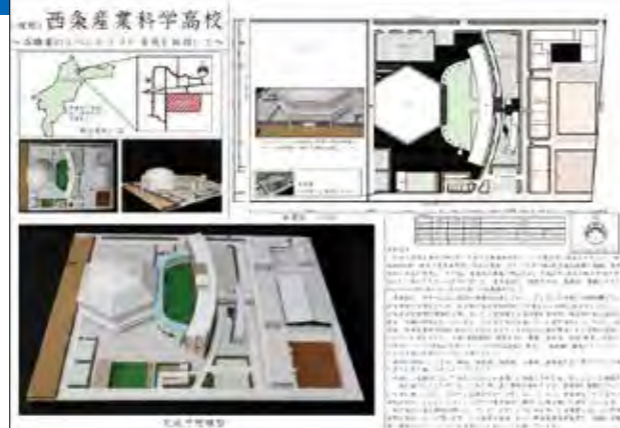
【講評】

松山の一地域の活性化を図る提案よくできていると思います。これまでの現地の分析、今後の提案、各ゾーンを設定して関連付け、流れの設定、個々の施設の提案は良かったと思います。竹の施設は面白く、人の流れをつくり、松山に新しい観光ゾーンが生まれれば良いですね。プレゼンテーションもよく考えられていると思います。



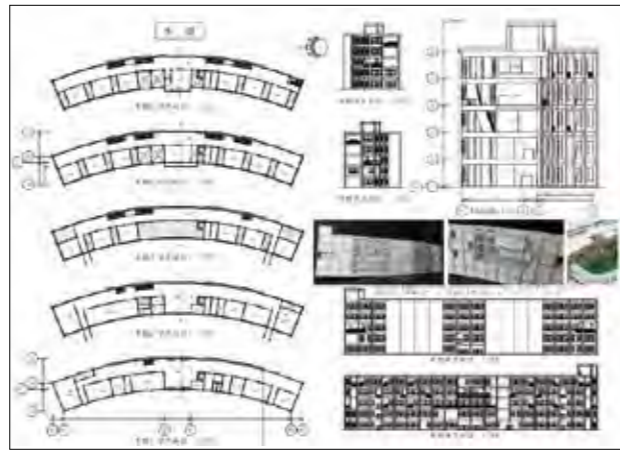
**3年生 (一社) 愛媛県建築士事務所協会 会長賞**

「(仮称) 西条産業科学高校  
～各職業のスペシャリスト育成  
を目指して」  
東予高等学校 **美濃 優花**



**【感想文】**  
これまでいろいろなコンペに参加し、最後に何を設計するか考えた時、統合後の東予高校を設計したいと考えました。設計ではどれだけ使いやすく過ごしやすい空間を作れるかに重点を置きました。このような機会をいただき、ありがとうございました。

**【講評】**  
生徒の目から使う立場のとしての提案は面白く、これからの学校は生徒の減少と一科に限らず多様な科目が合わさった学校が必要で、特に幅広い学科が互いの科目を共有し連携していく事が必要と思います。構造を木造としCLT集成材使用は大変良いと思います。これからの学校施設は固定概念を取り除き、社会のニーズに応えた学校づくりが必要と思います。



**2年生 愛媛県教育委員会教育長賞**

「かふえ  
「Zen garden」  
松山工業高等学校  
**山本 晴斗**



**【感想文】**  
このたびは、とても素晴らしい賞を頂き光栄に思います。内子の空気をたくさんの方に楽しんでもらうために、案を何度も練り直して完成させました。来年の自由設計では、さらに細部までこだわった作品をつくり、入賞を目指します。

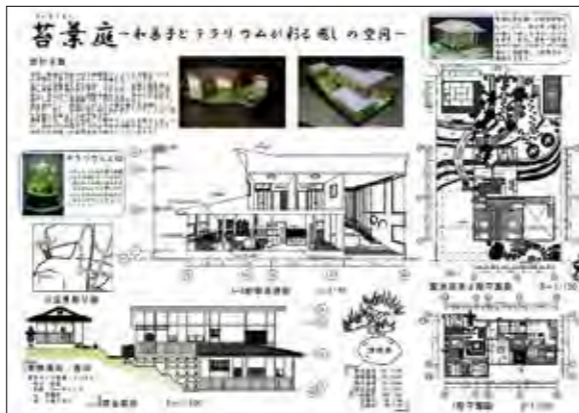


**2年生 松山市長賞**

「苔菜庭」  
松山聖陵高等学校 **西山 大陽**



**【感想文】** 僕が特に力を入れた部分は、模型です。樹木や飛び石、苔などの雰囲気が図面では表現しきれなかったのが細部までこだわり、どのような癒しの空間になっているのかを分かりやすくしました。また、図面ではテーマである癒しが、どのように感じられるのかを考えて作成しました。今回の競技設計で学んだことは、多くのことを詰め込みすぎると、まとまりが無くなってしまいますので自分の伝えたいことを分かりやすくシンプルにし、表現することが大切だということです。来年度も自分の中で百点の図面ができるように精進します。



**2年生 (一社) 愛媛県建築士事務所協会 会長賞**

「海城井」  
松山聖陵高等学校 **原田 佳恋**



**【感想文】** 私が今回の図面で表現したかったことは、新感覚です。そのため、1階の平面図を工夫し客室の囲炉裏や断面透視図の天井にある提灯を再現し図面上でもその部屋をより想像しやすくできるようにしました。模型では、海の上に乗っている店舗を表現リアルに表現するため着色を3つの層に分け立体感を出しました。最後までこだわり、自分の理想に近い店舗付き住宅を設計できたので良かったです。次の設計に向けての課題も見つかったのでそれを活かして頑張りたいです。

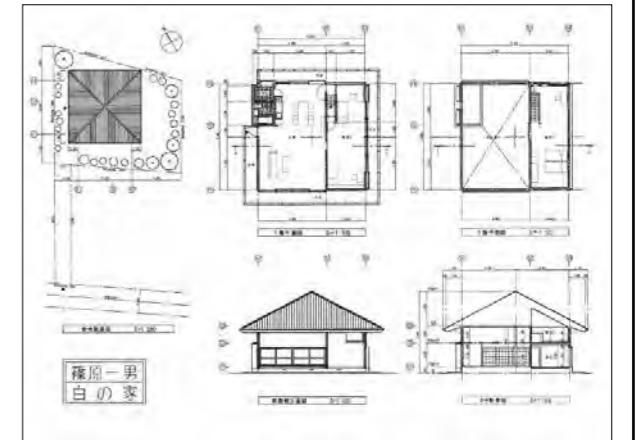


**1年生 愛媛県教育委員会教育長賞**

篠原一男「白の家」の模写  
松山聖陵高等学校 **矢野 東吾**



**【感想文】**  
私は令和5年度の全国コンペに参加しましたが、残念ながら入賞することはできませんでした。しかし、今回の競技設計で前回の反省を踏まえ、文字の濃さや線の太さを意識できたからこそ、良い結果を残すことができたのだと感じています。



**出前授業 ●実施日／9月7日(木) 松山工業・10月10日(火) 吉田**

**愛媛県内高校建築競技設計出前授業**

1時限 講義「フロアの建築設計プロポーザル」  
○本社社屋計画 講師：渡部慎吾<新企画設計(株)>  
○保育園計画・作品作りのテクニック 講師：正岡秀樹<(株)大建設工務>

2時限 グループミーティング(非収録)  
○講師 + 近藤岳志<(株)ATKdesign一級建築士事務所>

月日：令和5年9月7日(木)  
場所：松山工業高校  
対象：建築科2年生

※松山聖陵高校と東予高校は日程調整から、松山工業高校授業の動画データを提供



松山工業全体授業とグループミーティング3班



団体	学年	1年生	2年生	3年生
愛媛県知事賞				松山工業高等学校 やまもと ゆうか 山本 優香
愛媛県教育委員会 教育長賞		松山聖陵高等学校 やの とうご 矢野 東吾	松山工業高等学校 やまもと はると 山本 晴斗	松山工業高等学校 いしざき あおい 石崎 碧海
松山市長賞		吉田高等学校 くぼた ゆず 久保田 侑寿	松山聖陵高等学校 にしやま たいよう 西山 大陽	松山工業高等学校 しげみ こうが 重見 航雅
(一社)愛媛県建築士事務所 協会 会長賞		松山工業高等学校 定時制 よしおか しゅん 吉岡 瞬	松山聖陵高等学校 はらだ かれん 原田 佳恋	東予高等学校 みの ゆうか 美濃 優花
(一社)日本建築士事務所 協会連合会 会長賞		松山工業高等学校 きただい いちか 北代 唯愛	松山工業高等学校 りょうもん はるか 両門 遥香	松山工業高等学校 かくとう たいせい 角藤 大晟
(一社)日本建築学会 四国支部 支部長賞		松山工業高等学校 たにわき すみれ 谷脇 すみれ	松山聖陵高等学校 みなみ まい 南 舞	松山工業高等学校 あべ てるまさ 阿部 暁大
(公社)愛媛県建築士会 会長賞		松山工業高等学校 かんばら あい 菅原 藍	松山聖陵高等学校 そがべ さきと 曾我部 咲人	松山工業高等学校 おの りょうた 小野 凌太
(公社)日本建築家協会 四国支部 支部長賞		松山工業高等学校 にしむら あおい 西村 葵	松山工業高等学校 まるやま るか 丸山 琉佳	松山聖陵高等学校 おかもと ゆずの 岡本 柚乃
(一社)愛媛県建設業協会 会長賞		松山聖陵高等学校 ひょうどう あみ 兵頭 杏海	松山聖陵高等学校 こうの しゅんや 河野 隼也	松山工業高等学校 たなか さんび 田中 賛美
(株)愛媛建築住宅センター 社長賞		吉田高等学校 いのうえ きく 井上 綺紅	松山工業高等学校 やました ゆうま 山下 勇馬	松山工業高等学校 おおの さな 大野 沙奈
愛媛新聞社社長賞		松山聖陵高等学校 のむら そうた 野村 颯太	吉田高等学校 なかおか しゅうと 中岡 柊人	東予高等学校 ごうだ さとる 合田 智琉
NHK 松山放送局 局長賞		松山聖陵高等学校 にしおか ひろあき 西岡 広暁	東予高等学校 うつのみや まい 宇都宮 舞	松山工業高等学校 こうの いぶき 河野 伊吹
南海放送社長賞		松山聖陵高等学校 かがわ あやね 香川 絢音	吉田高等学校 ささき りょうま 佐々木 稜真	松山工業高等学校 かん はなび 菅 はなび
テレビ愛媛社長賞		松山工業高等学校 やました なつき 山下 菜月	吉田高等学校 わたなべ かなと 渡辺 奏音	吉田高等学校 あさい けんたろう 浅井 健太郎
あいテレビ社長賞		松山工業高等学校 やまもと ゆめ 山本 唯愛	松山聖陵高等学校 やまもと そうたろう 山本 爽太郎	吉田高等学校 さかい りょうすけ 酒井 良輔
愛媛朝日テレビ社長賞		松山工業高等学校 みはら そうた 三原 颯太	東予高等学校 いとう あやと 伊藤 彰利	松山聖陵高等学校 のむら ゆうたろう 野村 勇太郎
愛媛CATV 社長賞		松山聖陵高等学校 みやもと ひな 宮本 陽奈	松山工業高等学校 まえ あゆみ 前 あゆみ	松山聖陵高等学校 はしもと そうた 橋本 将汰
建通新聞社 四国支社 支社長賞		松山聖陵高等学校 よこやま みのり 横山 実里	松山工業高等学校 にしお たかと 西尾 天翔	東予高等学校 すぎた とらのすけ 杉田 虎之介
(一社)愛媛県建築士事務所協会 競技設計委員長賞		吉田高等学校 たにくち まき 谷口 舞姫	松山聖陵高等学校 きむら ゆうと 木村 湧音	松山聖陵高等学校 ひょうどう ひろな 兵頭 弥奈
アート展チラシデザイン コンテスト最優秀賞		河原デザイン・アート専門学校 グラフィックデザイン科 いぐち さや 井口 爽		

高校生建築競技設計入賞者のその後

～ STAR DESIGN OFFICE <sup>なかつ</sup> 中田 <sup>まさき</sup> 真己さんに会ってきました ～

2000年 愛媛県出身  
2019年 松山聖陵高等学校建築科 卒業  
2021年 河原デザイン・アート専門学校  
インテリア・建築デザイン科 卒業  
2023年 愛知産業大学  
通信教育部造形学部建築学科  
藤枝研究室 卒業  
現在 STAR DESIGN OFFICE 勤務



「なんということでしょう～」でお馴染みの大人気リフォーム番組を幼少期から好み、登場する「匠」に憧れていた少年は、日本独特の風土や自然を活かした「侘び寂びの静寂」を感じられる住空間を生み出せる建築家を目指しています。

しかし、机上の座学と現場で起きる現実のギャップに、度々頭を打たれることも多いようで、所長の横山周作氏からの適切な助言と指導を受けながら成長の糧としているようです。

松山聖陵高校卒業後、河原デザイン・アート専門学校へ進学、2022年4年次提携校の愛知産業大学建築学科（通信教育部）で最終卒業研究を提出。通信組（東京や福岡、愛媛）や愛知産業大学本学の建築科の中で最優秀賞の評価を得て、第46回学生設計優秀作品展への出品を果たします。2021年に愛媛県内最年少で1級建築士試験に合格するも、コロナ禍で就職活動に苦戦、その後、専門学校の先生の紹介で現在の建築士事務所に入所。現在、意匠設計と設計監理の助手として現場とCADに奮闘中のようです。

◆卒業研究のテーマ：自分の住むまち、松山市中村の活性化を目指した公共施設の設計

◆好きな建築家：丹下健三氏

◆得意なこと：図面をひくこと

◆趣味は：料理（特にスイーツのフロランタンが得意技）  
～建築と通じるものがあると思っています～

◆感動した建物：「広島折鶴タワー」三分一博志氏設計  
～展望台から広島市内を見た時、「建築ってすごい！」と鳥肌が立つ～

(株)Deco / 處 淳子



# 第45回建築士事務所全国大会鳥取・島根大会に参加して

観光スポットの松山城や交通の中心である松山市駅からほど近い場所に位置する中村。松山市の住宅地の一つとして街が計画されており、幅広い年代の人々がそこで生活をしている。無秩序に並ぶ住宅と狭い路地。私が幼少の頃はそこで人が行きかい話し合い、活気ある光景があった。塀にもたれて話す人、広い土間で遊ぶ人、縁側でくつろぐ人。そこでは街並と建築が人々の生活を繋ぐ「中村らしい」生活があった。しかし徐々に進む近隣の建て替えによって内に閉じた住宅が並び、今ではその影もなく静かな街となっている。

かつての光景を取り戻す為には、出会いと交流を近くに感じられる場所が必要ではないだろうか。例えば... それぞれの生活が時につながり 時に離れたり 新たな出会いを見つけたり... そんな、皆が自由に訪れるサードプレイスのような場所を「中村らしさと共にぶらす」したい。

## 大学卒業研究「自分の住むまち、松山市中村の活性化を目指した公共施設的设计」



令和5年度の全国大会は、鳥取会と島根会の共催で令和5年10月13日(金)に鳥取県米子市で開催されました。中四国ブロック担当なので大会成功に協力するため、本会では2泊3日の大会参加ツアーを企画し、39名の多数の会員が参加しました。

- ・10月12日(木)：青年話創会
- ・10月13日(金)：基調講演・式典
- ・10月14日(土)：観光・ゴルフ
- ・10月15日(日)：半日観光



大会アトラクション：石見神楽 大蛇（おろち）



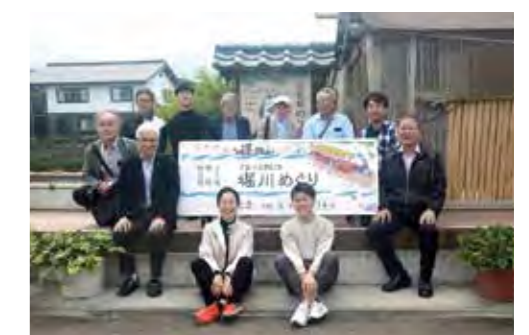
大会式典：日事連会長あいさつ

### 株門屋組／林 寿和

私自身初めて全国大会に参加させていただきました。全国大会ではオープニングのアトラクション石見神楽に魅了されました。基調講演では開催地の鳥根県芸術文化センターや朝ドラで話題となった牧野富太郎記念館を設計された内藤 廣氏の物事を決断する時の葛藤を捉えた赤鬼（情熱・逸脱）と青鬼（論理・堅実）の話に聞き入りました。

大会翌日は秋を感じる金木犀の香り漂う中、松江堀川めぐり・武家屋敷の見学や出雲大社を参拝させていただきました。更に松江城では改めてお城の建築技術の高さを実感し、足立美術館の見事な枯山水庭に感動しました。

今回の全国大会を通じて皆様と交流させていただき本当に楽しく有意義な時間を過ごすことができました。



松江堀川めぐり



今回初めて全国大会に参加させて頂きました。初めてのことで、緊張しておりましたが皆様に暖かく接して頂き、とても楽しく有意義な時間となりました。

私自身、鳥根・鳥取県に行くのは初めてでしたが、料理もとてもおいしく、特に名物の蟹としじみの味噌汁は体に染みわたり、絶品でした。

観光でも、出雲大社、松江堀川めぐり、足立美術館、松江城など、たくさんのお名所を巡り、多くの学びがある旅となりました。特に、足立美術館の日本庭園は絶景で、見る位置によって色々な表情を楽しめました。春夏秋冬見え方も違うとお聞きしたので、また違う季節にも来てみたいと思います。また、窓ガラスの縁が額縁のようになっており、風景が1枚の絵のように見える工夫があり、絵として見えるこだわりをとっても感じました。

今回感じた感覚や、多くの学びを今後の成長に繋げていけたらと思います。

来年の全国大会も可能であれば、是非参加させて頂きたいと思っております。



出雲大社



足立美術館

この度、一般社団法人愛媛県建築士事務所協会に賛助会員として入会后初めて大きな大会に参加をさせて頂き、初日の基調講演・大会式典並びに記念パーティーでは建設業に携わるものとして多くの学びをいただきました。

また、二日目の10月14日には、大山アーカントリークラブでの親睦ゴルフに参加をさせて頂きました。秀峰大山や伯耆富士を眺望できる壮大なスケールと男子プロツアーも開催された鳥取県内指折りのチャンピオンコースを堪能できたことを大変うれしく思います。

そして、共にラウンドいただきました皆様、また3日間交流させていただきました皆様、楽しい時間を過ごせたことに心から感謝申し上げます。今後益々の愛媛県建築士事務所協会の強固な絆の下、会員相互のご発展・ご繁栄を切に願っております。誠にありがとうございました。



松江城

2023年10月13日からの全国大会に初めて参加させていただきましたが、諸先輩の皆様にご親切にいただきまして有意義な全国大会になりました。この場を借りてお礼申し上げます。

2日目は大山がよく見える「大山アーカントリークラブ」で6組24名でのプレーでした。晴天の中、綺麗な景色の中で楽しいプレーとなりました。アップダウンが少なく年配の方にとっても快適なコースになっていました。自分は初参加させていただきましたが、殊の外うまくプレー出来て大満足でした。

夕食会場では観光組の方と一緒に会食しながらの結果発表でした。ダブルペリア方式での順位でしたが、なんと運よく優勝してしまいました。初参加で大きなくじに当たってしまったようです。参加者の皆様ありがとうございました。今年は、過去に経験のないほどゴルフコンペで大当たりするので気持ち悪いくらいです。ゴルフの神様が最後のご褒美をくれているようです。親友の松本さんに言わせれば、ローソクの灯の話をしてくれます。気を付けなくてはいけないと自覚しているところです。

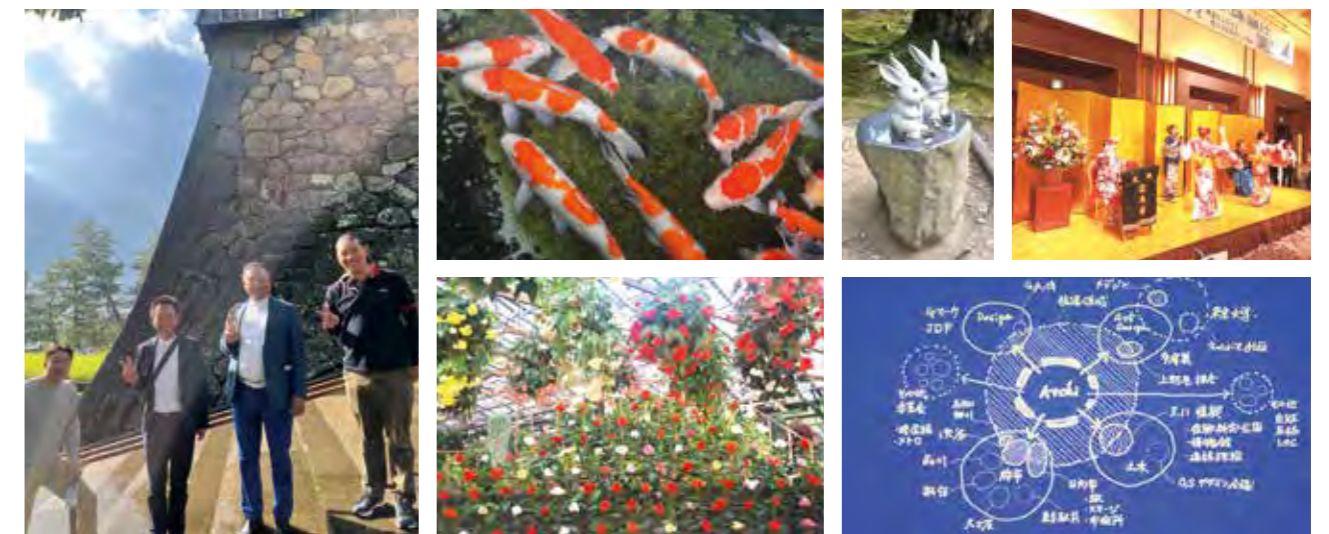
来年の福井県もぜひ参加させてください。最後に、全国大会愛媛県チームの事務局スタッフの皆様には大変ご苦勞をおかけしましたこと、お礼申し上げます。



初めて青年話創会に書記担当として参加させていただきました。各地、様々な課題があることに気付かされました。しかし青年話創会を通じて同世代の方と「繋がる」ことによって難しい課題も解決できるのだとも気付かされました。

間近で各地の方の熱量を感じることができたこと、私自身、賛助会員ではありますが、今後の仕事への良い刺激になり、有意義な時間にすることができました。

最後になりますが、今回このような貴重な機会をいただきまして誠にありがとうございました。また機会があれば参加させていただければと思います。今後共、何卒宜しくお願い致します。





### ■防災士養成講座を受講して

この度は防災士養成講座受講の機会とその助成をいただき、ありがとうございました。

今年の1月1日に能登半島地震が発生しました。その甚大な被害の様子や避難所生活の状況、また復旧関連等の報道を見ると心が痛むとともに、養成講座の内容がいかに活かされたものであったかを今一度考えさせられました。

今後我々の地域も南海トラフ地震の発生が懸念されますが、そのときに建設業に携わっている者として出来ることは状況に応じてたくさんあると思います。その行動への一歩目が少しでも早く出来るよう、普段からの備えや情報収集に今まで以上に注力したいと考えています。また、防災士の認証登録者数が更に増えるようその重要性を周りの方々にも伝えていきたいと思っています。

マルマストリグ株／河野 行信

BCPの作成を新たに担当することを機に、防災士を取得しました。

これまでは、防災に関する知識・イメージが漠然としたもので、自分の考えや対応が正しいのか自信を持つことができませんでした。しかし、防災士養成講座を受講させていただくことで、当社がこれまで積み重ねてきた訓練や計画の意味を理解することができ、今後の担当業務だけでなく、日々の生活の中で生かせる知識を得ることができたと感じました。

これからは、学んだことを活かし、個人・企業でできることは何か、地域と連携してできることは何かについて、考えを巡らせていきたいと思っています。

株小泉組／糸山 和宏

会社の勤めで講座を受講する機会をいただきました。

弊社に数名防災士がいますので、防災士の知識を基に各企業さまに防災用品の備蓄提案を行ったり、地域の防災訓練に参加したりと少しずつですが地域に根ざした行動がとれていると実感しています。

これからも防災について新しい情報を取り入れ、個人、企業としてできることを模索していきます。

上田消防建設株松山店／橋 宏典



### ■『入居中のオフィスビルでの耐震化工事について』

(株)ケンホームズ

KH 三番町プレイスは「旧耐震基準」によって建築された建物でしたが、耐震診断の結果は東西方向1階～4階で「耐震性に疑問あり」でした。補強方法としては、既存壁増打ち補強及び開口閉塞補強、既存柱増打ち補強、新設耐震壁補強及び鉄骨ブレース補強の各工事を行うことでした。

ところが問題はテナントが全館満室状態のまま如何にして安全に工事を行うかにありました。ポイントは次の3点です。

- ①工事は、原則として、テナントの休業日にあたる土・日・祭日に行う。
- ②工事がテナントの室内に及ぶ可能性がある時は、入口に警備員を立たせ、テナントの機密を守る。
- ③既存壁増打ちに際しては、増打ち壁際に別途作業用の立入スペースを設け、テナントの営業部分と作業部分とを分離する。

この結果、耐震化工事は半年間の長期に及びましたが、テナントも自分達の安全の為に全面的に協力をいただいたおかげで、無事に全館入居中の耐震化工事を終えることができました。





# 会員作品紹介

## 曲線が光と視線を導く家

(株)コラボハウス一級建築士事務所  
開設者・管理建築士／清家 修吾

### 【設計主旨】

照明の光が好きでなく、できるだけ自然光で生活したいと考えていたことから間取りを設計。吹き抜けと複数の中庭、坪庭が光を取り込む。玄関ドアを開けるとアール上の壁が奥の坪庭へ視線を誘導。キッチンの天井からダイニングの吹抜けへと続くラインもアールを描いている。時間の経過とともに漆喰の壁に落ちる陽の光が美しい家となった。

- ・アール仕上げの壁がつながりを生み、一段下げた床が空間をゆるやかに区切る。
- ・青色の絨毯が映えるダウンリビング。座ると庭が見える。
- ・漆喰の壁に反射する光が柔らかい。
- ・横幅 1m60cm の広々とした洗面台。間接照明が美しい。
- ・トップライトを設け、自然光で明るい洗面室。
- ・階段先のスタディコーナー。
- ・アール仕上げの壁が奥の光へと視線を誘導。奥行きが空間をより広く感じさせる。

- 建築場所 松山市東野
- 構造・階数 木造2階建て
- 延床面積 159.99㎡
- 完成年月 令和4年5月
- 施工者 (株)コラボハウス一級建築士事務所



## GIRD (ガード)

空調建築設計工務(株)  
開設者・管理建築士／曾我部 準

### 【設計主旨】

GIRDはGreen Innovation Research & Developmentの略。船舶電動化をはじめとするGXを推進するBEMAC(株)の研究拠点である。クライアントの主たる要望は次のもの。①EMC測定ができる電波暗室の設置。②実験内容に応じた電源(商用電源、発電機、バッテリーまたは併用)の選択と逆潮、高調波対策。③実験時の発熱を考慮した空調対策。④実験時の騒音(高音域)を考慮した騒音対策。これらに対し実験室の外壁面の窓を法規上の必要最低限とし外壁を空調配管やグリルを隠す二重壁とすることでシンプルな形状と外観にまとめた。内部は研究・実験施設であることを受け、見学デッキの螺旋階段や階下の試験室やバッテリーシミュレータを見ることのできる丸窓を配してレトロフューチャーなイメージを求めてみた。この施設に与えられた使命と新たに創造される船舶業界のイノベーションがここから始まり近い将来にそれらを目にできれば設計者として至上の喜びである。

- 建築場所 今治市野間甲105番地
- 構造・階数 鉄骨造2階建て
- 延床面積 703.05㎡
- 完成年月 令和5年11月
- 施工者 (株)タニグチ





## 佐田岬半島ミュージアム

新企画設計(株)

開設者・管理建築士／林 貞義

### 【設計主旨】

四国最西端の佐田岬半島に位置する既存の「道の駅 瀬戸農業公園」をリノベーション（増築・改修）して再生するプロジェクト。

佐田岬半島の自然・歴史・文化を展示する博物館、カフェ、岬藍（藍染作家の体験型ショップ）、展望台で構成される複合施設です。

既存建物（道の駅）は、外壁面のペリメーターゾーンにメンテナンス通路を確保して、温湿度調整を行った博物館の展示室を計画、耐火性能のある鉄筋コンクリート造の収蔵庫とバックヤードを増築にて構成しました。

前面道路と駐車場からの高低差のある法面を削り、開放的なガラスファサードの建物を増築しました。地階（駐車場レベル）に藍染ショップ、1階（既存建物レベル）に多目的会議室やカフェ、そして屋上には、瀬戸内海と宇和海の2つの海が見渡せる展望広場を配置して、エレベーターと階段で繋ぐ構成とし、博物館との連携を図りながら人の流れを創出します。

2つの海に挟まれた特異な地形が織りなす佐田岬半島のミュージアムが人々の集う新たな賑いの場となる建築を目指しました。



既存建築物

- 建築場所 西宇和郡伊方町塩成乙293
- 構造・階数 鉄筋コンクリート造・鉄骨造  
地下1階地上1階建
- 延床面積 1,332.74㎡  
既存453.75、  
増築257.32+621.67
- 完成年月 令和5年4月
- 施工者 堀田建設(株)
- 工事区分 増築・改修

## 特定医療法人明生会長谷川病院

(株)大建設工務

開設者／正岡 秀樹・管理建築士／川手 敬晴

### 【設計主旨】

今回の長谷川病院のプロジェクトでは、老朽化した既存建物の耐震補強と改修、解体、増築を病院を運営しながら行いました。本院は四国中央市にある内科・循環器科・消化器科・腎臓内科・人口透析内科・リハビリテーション科を持ち、病床数100床、介護医療院60床、人工透析33床を有し、救急指定病院として地域医療に貢献されている病院です。

病院以外にもサービス付高齢者向け住宅、有料老人ホーム、グループホーム、ショートステイ、デイサービス等を運営され高齢者医療や介護事業に取り組まれている病院です。

工事は先行解体工事から始まり、5期工事までありました。

1期工事では診察室・病室を備えた鉄筋コンクリート造5階建て（南棟）が増築され、2期工事では既存棟と繋ぐ為の接続棟が建設されました。

続いて患者様が南棟へ引越し、既存棟（中央棟及び西棟）のスタッフステーションと病室の改修を行いました。

3期工事では西棟を耐震補強し、又、病院の2階全体を介護医療院に変更しました。

4期工事では一番古い東棟の解体撤去を行いました。

5期工事ではメインアプローチの玄関庇や駐車場整備を行い、完成竣工となりました。



- 建築場所 四国中央市金生町下分
- 構造・階数 RC造 5階建
- 延床面積 8,019.53㎡
- 完成年月 令和4年4月
- 施工者 (株)一宮工務店
- 工事区分 解体・増築・改修



# 賛助会「商品・工法説明会」報告

令和5年度の賛助会主催の商品・工法説明会は、5社のご協力により開催できました。説明役の賛助会員の皆様、今回も貴重な情報提供ありがとうございました。



開催日時等	説明会員とテーマ
第32回 日時：令和5年7月27日(木) 15:30～17:00 場所：松山建設会館 会議室	<b>(1) ㈱ナガセ</b> 高分子天然ガス圧接継手 (エコスピード® 工法) ～アセチレンにかわり天然ガスを用いた 環境配慮型圧接工法～  <b>(2) ㈱ロクマルエンジ</b> SOUFA ボロンシールドの紹介 ～塗るだけで「防蟻・防腐・防災・抗菌・防カビ」効果塗料～

鉄筋加工組立  
**株式会社 ナガセ**

鉄筋継手  
**株式会社 テツヨシ**

カーボンニュートラル LNG  
What is Carbon Neutral LNG?

天然ガスの採取から燃焼に至るまでの工程で発生する温室効果ガスと、CO<sub>2</sub>クレジットを相殺する(カーボンオフセット)ことにより、地球規模ではこの天然ガスを使用してもCO<sub>2</sub>が発生しないといわれるLNGのこと。

確かな技術で社会に貢献  
Contribute to society in a reliable technology

株式会社 ロクマルエンジ  
Address: Engineering  
〒791-0111 愛媛県松山市大新町1-1-1  
アクセス方法はこちら  
TEL: 089-948-4754  
FAX: 089-948-3774  
Mail: rokumaru@rokumaru-eng.com  
URL: <https://www.rokumaru-eng.com>

**BFC SOUFA** Boron Shield  
防蟻 / 防腐 / 防災 / 抗菌 / 防カビ

<https://boronfine.com/>

日本初!  
塗るだけで木の炎焼を防ぐ  
防災効果が期待できる  
「**防災木部塗料**」



開催日時等	説明会員とテーマ
第33回 日時：令和5年12月5日(火) 16:30～18:20 場所：ANA クラウン プラザホテル松山	<b>(1) ㈱建築資料研究社 日建学院</b> ・技術者試験制度の改定について ・IT補助金利用可能ソフトのご案内  <b>(2) 文化シャッター(株)</b> ・浸水時電源や操作なしで自動起立する浮力式止水版のご紹介  <b>(3) 正和商事(株)</b> ・イナバ物置 建築対応について

**BX**

文化シャッター

松山営業所  
〒791-8016 愛媛県松山市久万ノ台686  
TEL 089-926-6211

電源不要!  
無人で水の浮力により  
自動で起伏し浸水を防ぐ。

止水高さ2mまで対応  
水位によって起伏高さが変化  
倒伏時は車両の通過も可能  
通過耐荷重は14トン

浮力起伏式止水板  
**アクアフロート**

**イナバ物置**

SHOWA

TAFRAGE®  
高強度材料使用の軽量移動式クローゼット。  
少とある大開口で奥入れ便利。

2024年  
総合カタログ  
Vol.64


www.ishibayashi.co.jp


イナバ物置・大型倉庫・バイク保管庫 販売・工事店  
**正和商事株式会社**  
松山営業所/松山市高岡町96 TEL 089-972-2111 FAX 089-972-2888  
<http://www.showa-network.co.jp/>





# 会員企業紹介 《新会員紹介》


## 正会員


事務所名	和工房二級建築士事務所	
開設者・管理建築士	峰岡 秀和	
協会担当者	峰岡 秀和	
所在地	〒791-3102 伊予郡松前町北黒田 482-11	
TEL / FAX	TEL : 089-985-4226 FAX : 089-989-7558	

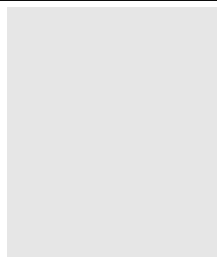
事務所名	溝部建築設計事務所	
開設者・管理建築士	溝部 順一	
協会担当者	溝部 順一	
所在地	〒791-8044 松山市西垣生町 876-2	
TEL / FAX	TEL : 089-906-9388	


事務所名	アーキフォルム今治一級建築士事務所	
開設者・管理建築士	渡邊 正和	
協会担当者	渡邊 正和	
所在地	〒794-0037 今治市黄金町二丁目 4 番地 34	
TEL / FAX	TEL : 090-7118-2937	


事務所名	Nリーガルデザイン	
開設者・管理建築士	開：西尾 雅臣 管：森田 光雄	
協会担当者	西尾 雅臣	
所在地	〒790-0036 松山市小栗 7 丁目 8-35 エスポワール 206	
TEL / FAX	TEL : 080-1155-2520 FAX : 089-909-5988	


事務所名	一級建築士事務所ジュノ アーキテクト オフィス	
開設者・管理建築士	矢野 淳也	
協会担当者	矢野 淳也	
所在地	〒790-0915 松山市松末 2 丁目 14-28	
TEL / FAX	TEL : 050-5604-2729	

事務所名	square 二級建築士事務所	
開設者・管理建築士	松田 剛	
協会担当者	松田 剛	
所在地	〒793-0042 愛媛県西条市喜多川 317-14	
TEL / FAX	TEL : 080-2976-1146	

事務所名	佐伯ビル管理(株)	
開設者・管理建築士	開：佐伯 裕子 管：石原 繁	
協会担当者	佐伯 裕子	
所在地	〒790-0011 松山市千舟町 7 丁目 12-12	
TEL / FAX	TEL : 089-945-1231 FAX : 089-941-5857	

事務所名	空求建築設計工務(株)	
開設者・管理建築士	曾我部 準	
協会担当者	曾我部 準	
所在地	〒799-2117 今治市地堀 3 丁目 1 番 1 号	
TEL / FAX	TEL : 0898-55-8254 FAX : 0898-36-5905	

事務所名	SCAENA DESIGN	
開設者・管理建築士	平田 陽一	
協会担当者	平田 陽一	
所在地	〒790-0003 松山市三番町四丁目 5-11	
TEL / FAX	TEL : 089-909-5758	

事務所名	シー・アーキテクト	
開設者・管理建築士	高橋 智洋	
協会担当者	高橋 智洋	
所在地	〒799-0431 四国中央市寒川町 3485-1	
TEL / Email	TEL : 0896-72-6063 FAX : 0896-72-6066	

## 賛助会員

企業名	伸和环境株式会社	
代表者名	代表取締役 友近 美由起	
所在地	〒799-2661 松山市勝岡町 234 番地	
TEL / FAX	TEL : 089-978-6222 FAX : 089-978-6255	
HP	https://sinwa-k.com	
E-MAIL	sinwa@poppy.ocn.ne.jp	
営業品目・取扱商品名	浄化槽設置工事・維持管理業	

企業名	愛媛物産株式会社	
代表者名	木下 幹也	
所在地	〒790-0952 愛媛県松山市朝生田町 1-14-11	
TEL / FAX	TEL : 089-945-3211 FAX : 089-941-8548	
HP	http://www.ehime-bussan.com/	
E-MAIL	kanya.kinoshita@ehime-bussan.com	
営業品目・取扱商品名	既製品家具【実験台・調理台】設計及び販売 LIXIL 空調衛生部材の販売	



## 編集後記

昨今地震や豪雨など大規模な災害も全国各地において発生し、想定を超える自然の驚異を目の当たりにし、人々の不安や心配は日々蓄積しているように感じます。

予断を許さない社会情勢の中、少しでも安心なまちづくりに貢献できるよう、内外に向けて必要な情報を広く発信し、また建物の安全に関する啓蒙を進めていく必要があると思います。

我々を取り巻く環境も厳しさを増している中、地域や社会に必要とされる専門技術者の団体としての自覚と責任をもち、日々活動を進めて参りたいと考えております。

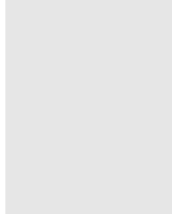
末尾になりましたが、本機関誌 J A A F えひめの編集・発刊にご協力いただきました皆さまに改めて心より感謝・お礼を申し上げます。

広報・渉外委員会 委員長 (株)宮内古勝建築事務所／宮内 慎

企業名	太耀産業株式会社	
代表者名	所長 福富 一洋	
所在地	〒861-8072 熊本市北区室園町9-15MOTOビル101	
TEL FAX	TEL : 096-288-0961 FAX : 096-288-0962	
HP	https://www.taiyo-in.co.jp/	
E-MAIL	k-fukutomi@taiyo-in.co.jp	
営業品目・ 取扱商品名	金属屋根・壁 各種成型及び販売	担当：福富 一洋

企業名	四国ガス株式会社 松山支店	
代表者名	支店長 飯尾 浩二	
所在地	〒790-0814 松山市味酒町1丁目10番地6	
TEL FAX	TEL : 089-945-1211 FAX : 089-932-6185	
HP	https://www.shikoku-gas.co.jp/	
E-MAIL		
営業品目・ 取扱商品名	都市ガス供給	担当：飯尾 浩二

企業名	株式会社イオタオーエーシステム	
代表者名	代表取締役 渡邊 将幸	
所在地	〒790-0922 愛媛県松山市星岡1丁目28番1号	
TEL FAX	TEL : 089-958-2360 FAX : 089-958-2361	
HP	https://secure02.blue.shared-server.net/www.iotaoo.com/	
E-MAIL	solution@iotaoo.com	
営業品目・ 取扱商品名	電気工事・電気通信工事 電話設備・通信設備・監視カメラ・放送設備・ナースコール・弱電 設備等の施工・保守	担当：渡邊 将幸

企業名	株式会社エクステリア・くぼ	
代表者名	西本 眞市	
所在地	〒791-1122 松山市津吉町1186番地4	
TEL FAX	TEL : 089-904-6899 FAX : 089-904-2798	
HP		
E-MAIL	ex_kubo@yahoo.co.jp	
営業品目・ 取扱商品名	エクステリア工事・リフォーム工事 カーポート・フェンス・門扉 他	担当：西本 眞市

企業名	不二サッシ株式会社 松山営業所	
代表者名	竹村 展平	
所在地	〒790-0963 松山市小坂5丁目4番18番 ケンキビル2階	
TEL FAX	TEL : 089-943-0078 FAX : 089-933-1057	
HP	https://www.fujisash.co.jp/hp/product/led/index.html	
E-MAIL	tempei-takemura@fujisash.net	
営業品目・ 取扱商品名	アルミ製建具(ビルサッシ・カーテンウォール・フロントサッシ) 減災製品(止水フロント) 光建材LED商品(アルビーム)	担当：竹村 展平

企業名	西尾レントオール株式会社 松山営業所	
代表者名	所長 荒木 健之	
所在地	〒791-1136 松山市上野町甲1565-2	
TEL FAX	TEL : 089-963-2400 FAX : 089-963-0968	
HP	https://www.nishio-rent.co.jp	
E-MAIL	takeshi.araki@nishio-rent.co.jp	
営業品目・ 取扱商品名	建設機械、イベント用品等のレンタルや商品開発を手がける 総合レンタル会社	担当：荒木 健之

企業名	有限会社北松工業	
代表者名	代表取締役 芥川 太志	
所在地	〒791-8006 松山市安城寺町749-1	
TEL FAX	TEL : 089-997-8550 FAX : 089-997-8551	
HP	http://www.hokusho-kogyo.com/	
E-MAIL	hokusho.kogyo03@mocha.ocn.ne.jp	
営業品目・ 取扱商品名	足場仮設事業部・解体工事業部・ゴンドラ事業部	担当：中矢 邦彦





発行 一般社団法人 愛媛県建築士事務所協会

〒790-0002 愛媛県松山市二番町4丁目1-5

Tel.089-945-5200 Fax.089-945-5318

E-mail info@ehimekai.com

<https://www.ehimekai.com>



愛媛大学指定保存建造物  
旧制松山高専学校講堂